

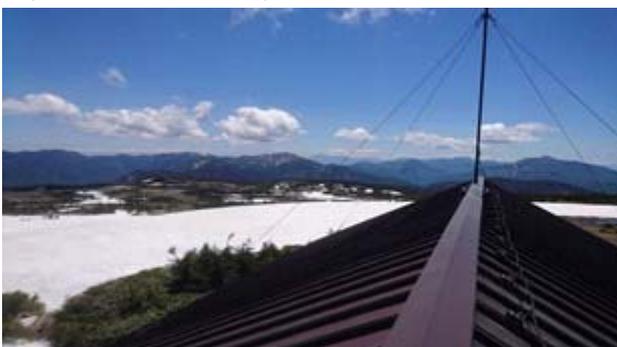
苗場山情報 <<令和元年6月14日>>

《小赤沢コースに関する現在の注意事項・お花情報》

9合目から山頂まで残雪があります。坪場は木道が出はじめ、池塘を見ることができます。踏み抜き等に注意していただき、軽アイゼン4本爪(早朝は固いので使えますが、日が当たると雪が緩むので効かなくなります)をご持参ください。濃霧になる確率が高く、迷いやすくなります。ピンクのテープを目印に進んでください。地図・コンパスは必ず持参してください。泥濘・滑落等に十分ご注意ください。日中の山頂付近の平均気温は約7℃です。ダウン、カップなどご持参ください。

(三合目コースお花) ムラサキヤシオ・オオカメノキなど

(祓川コースお花) シラネアオイなど



写真は、山頂ヒュッテからの様子

湯沢町から

湯沢町営駐車場は31度春から駐車場規模拡大のため、有料になります(普通車1台500円)。詳しくは、湯沢町役場観光商工課025-784-4850まで

和田小屋営業は6/8(土)~10/19まで

《苗場山祓川ルート》6月9日情報

林道入り口ゲートはすでに設置されています。無人の時には解放されています。有人の時には登山計画書をゲート係員に渡すと通してくれます。林道は入ってすぐのところで大掛かりな工事をしている、**土日は終日通行可能ですが、平日は指定時間帯のみ通行可能です**。祓川登山口駐車場は拡張されて有料化されました。料金は500円です。駐車場のトイレも使用可能です。

登山道の残雪は、6合半から5ロマ山頂間、下の芝前後、上の芝から神楽ヶ峰、富士見坂に雪があります。ピンクのテープで目印を付けてありますが、濃霧の

時は間違やすいです。雨の日の入山は控えてください。例年と比べて下の芝より下は雪少なめ、上の芝より上は雪は多めです。股スリ岩は出ていますが、その前後は雪が多く（例年夏道を歩けるはずですが）雪の斜面のトラバースとなります。富士見坂の残雪も例年より多く、下る方向を間違えないように注意してください。山頂部はほぼ雪の中。軽アイゼンを付けると雪上はサクサク歩けます。昼近くになると融雪が進み、登山道が川になるため地元の人はこの時期スパイク付き長靴を愛用します。

お花は、6合目前後にムラサキヤシオとオオカメノキ。神楽ヶ峰の先にシラネアオイ、お花畑から雲尾坂にかけシラネアオイとナエバキスミレ、雷清水や雲尾坂にミネザクラ、お花畑にシャクナゲ、ショウジョウバカマは各所に。今年にはナエバキスミレの当たり年だと思われます。

《昌治新道 赤湯方面》 降りられません。